



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 株式会社IJTT 上場取引所 東
 コード番号 7315 URL https://www.ijtt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 一彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門統括補佐 (氏名) 佐藤 康隆 (TEL) 045-777-5560
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	97,315	△27.2	△1,080	—	△1,048	—	△795	—
2020年3月期第3四半期	133,607	1.4	5,648	△13.1	6,023	△17.5	4,356	△13.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 100百万円(△98.2%) 2020年3月期第3四半期 5,644百万円(19.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△16.98	—
2020年3月期第3四半期	91.49	—

(注) 海外連結子会社であるIJTT(Thailand)Co., Ltd.及びPT.Jidosha Buhin Indonesiaは、前期において決算期変更を実施したことにより、前連結会計年度は15ヶ月の変則決算となり、前第3四半期連結累計期間は2019年1月1日から2019年12月31日の12ヶ月間の個別決算数値を連結しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	120,921	77,930	59.7
2020年3月期	115,238	78,436	63.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 72,240百万円 2020年3月期 73,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
2021年3月期	—	4.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	138,500	△19.3	400	△93.8	300	△95.6	100	△98.0	2.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	49,154,282株	2020年3月期	49,154,282株
2021年3月期3Q	2,309,210株	2020年3月期	2,308,881株
2021年3月期3Q	46,845,235株	2020年3月期3Q	47,611,683株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動は大きく停滞し、企業収益悪化に伴う設備投資の減少、雇用・所得環境の悪化や個人消費の低迷等、景気は大幅に落ち込む厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後は、感染拡大防止策を講じつつ、政府による各種政策や世界経済の回復基調により、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げ、個人消費や企業の生産活動は徐々に持ち直しの動きは見られたものの、年末にかけて新規感染者数が大幅に増加し、年明けには一部地域で二度目の緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルス感染症はまだ収まる気配がなく、依然として景気の先行きが見通せない状況が続いております。

トラック市場におきましては、国内では前年の排ガス規制による駆け込み需要の反動減や新型コロナウイルス感染症の拡大による市場低迷等により需要は減少しましたが、期後半にかけて増加に転じました。海外では新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による工場の稼働停止や市場低迷等により、インドネシアをはじめとするアジア新興国を中心に需要が大幅に減少しましたが、タイでは第2四半期から回復基調で推移しました。

建設機械市場におきましては、国内では前年の排ガス規制による駆け込み需要の反動減や新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、公共工事の増加等によるプラス要因もあり、需要は微減にとどまりました。海外では特に、世界に先駆け経済活動を再開した中国において、政府の経済政策やインフラ関連投資等による景気下支え策により需要は引き続き堅調に推移しましたが、その他の地域ではアジア新興国を中心に回復基調にあるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による市場低迷の影響により需要は減少しました。

このような情勢下、当第3四半期連結累計期間の売上高は97,315百万円と前年同四半期連結累計期間に比べ36,291百万円(△27.2%)の減収、営業損失は1,080百万円(前年同四半期連結累計期間は営業利益5,648百万円)、経常損失は1,048百万円(前年同四半期連結累計期間は経常利益6,023百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては795百万円(前年同四半期連結累計期間は親会社株主に帰属する四半期純利益4,356百万円)となりました。

なお、海外連結子会社のIJTT(Thailand)Co.,Ltd.及びPT.Jidosha Buhin Indonesiaは、前期に決算期変更を実施したことにより、前連結会計年度は15ヶ月の変則決算となり、前第3四半期連結累計期間は2019年1月1日から2019年12月31日の12ヶ月間の個別決算数値を連結しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5,683百万円増加し、120,921百万円となりました。これは主に現金及び預金が4,733百万円増加したこと等によるものであります。なお、現金及び預金の増加につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響による事業及び金融環境の急激な変化に対応すべく、国内金融機関からの資金調達を実行し、流動性を確保したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ6,188百万円増加し、42,990百万円となりました。これは主に賞与引当金が1,057百万円、その他流動負債が1,599百万円それぞれ減少した一方で、仕入債務が2,754百万円、借入金が6,987百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ505百万円減少し、77,930百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が406百万円増加した一方で、利益剰余金が1,376百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年11月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。今後、何らかの変更がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,837	15,570
受取手形及び売掛金	23,236	23,624
たな卸資産	8,805	8,737
その他	2,483	2,374
流動資産合計	45,363	50,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,095	16,226
機械装置及び運搬具（純額）	23,597	24,979
土地	16,275	16,232
建設仮勘定	5,095	3,608
その他（純額）	1,380	1,113
有形固定資産合計	61,444	62,161
無形固定資産	598	470
投資その他の資産		
その他	7,831	7,982
投資その他の資産合計	7,831	7,982
固定資産合計	69,874	70,614
資産合計	115,238	120,921
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,122	9,955
電子記録債務	7,492	11,415
短期借入金	1,200	4,477
未払法人税等	534	6
賞与引当金	2,083	1,026
その他	7,866	6,266
流動負債合計	30,299	33,147
固定負債		
長期借入金	—	3,710
再評価に係る繰延税金負債	766	754
環境対策引当金	92	52
退職給付に係る負債	4,651	4,813
その他	991	512
固定負債合計	6,501	9,843
負債合計	36,801	42,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	22,561	22,561
利益剰余金	47,413	46,036
自己株式	△1,031	△1,031
株主資本合計	74,444	73,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△60	82
土地再評価差額金	1,440	1,412
為替換算調整勘定	△2,354	△1,947
退職給付に係る調整累計額	△427	△374
その他の包括利益累計額合計	△1,401	△827
非支配株主持分	5,394	5,690
純資産合計	78,436	77,930
負債純資産合計	115,238	120,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	133,607	97,315
売上原価	121,688	93,416
売上総利益	11,918	3,898
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,856	1,203
給料及び手当	1,977	1,727
賞与引当金繰入額	95	100
退職給付費用	70	78
その他	2,271	1,868
販売費及び一般管理費合計	6,270	4,979
営業利益又は営業損失(△)	5,648	△1,080
営業外収益		
受取利息	39	36
受取配当金	135	95
持分法による投資利益	236	—
雇用調整助成金	—	144
その他	117	77
営業外収益合計	528	353
営業外費用		
支払利息	19	40
為替差損	21	36
シンジケートローン手数料	18	55
持分法による投資損失	—	84
その他	93	104
営業外費用合計	152	321
経常利益又は経常損失(△)	6,023	△1,048
特別利益		
固定資産売却益	4	0
特別利益合計	4	0
特別損失		
固定資産除売却損	46	128
減損損失	34	124
特別損失合計	81	252
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,947	△1,299
法人税等	1,256	△452
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,691	△847
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	335	△52
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,356	△795

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,691	△847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	152
土地再評価差額金	—	△28
為替換算調整勘定	836	1,053
退職給付に係る調整額	32	56
持分法適用会社に対する持分相当額	69	△285
その他の包括利益合計	953	948
四半期包括利益	5,644	100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,130	△220
非支配株主に係る四半期包括利益	514	321

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法を採っております。